CASH RADAR PB システム

NMC FAX 通信

#712

■ 会計［データ監査］ご活用ください

CASH RADAR PB システム「データ監査」は、様々な条件の監査項目を用い、一括でデータチェックを行うメニューです。
監査業務としてはもちろん、所内の業務標準化、入力ミスの発見/修正などにお役立ていただけます。

データ監査　“会計監査”タブ内

監査項目	監査内容	該当
未完成仕訳	金額と日付が重複しているデータはあるか	なし
仕訳ミス確認	通常より突出した金額になっているデータはあるか	あり
消費税確認	誤った消費税区分が入力されていると思われるデータはあるか	あり
消費税確認	免税業者との取引であるが、仕入税額控除が全額行われているデータはあるか	なし
：	：	

上記含め全 24 本の監査項目が初期登録されており、今すぐ活用できます。

対象期間を選択
最長 3 か月
「翌期」も選択可能

→

監査項目を選択
全項目一括選択も可能

→

［F2 実行］

実行後、該当データ［あり］をクリックすると該当データが絞り込まれた状態の帳簿メニューにジャンプします。
必要に応じて修正や削除を行って下さい。

●●● 監査項目を独自に作成［F6 項目追加］

データ監査メニュー［F6 項目追加］キーから科目や金額範囲、摘要、消費税区分/率などの各種条件を設定し、会社ごとの独自の監査項目を作成することができます。

独自の監査項目：例【中野営業所の社員仮払金チェック】

勘定科目	補助科目	部門
1319 仮払金	0002 社員分	中野営業所

仕訳日記帳
［絞り込み検索］で、その都度条件を設定し検索

▶▶

☆ データ監査の独自項目を活用
独自の監査項目（＝絞り込み条件）をあらかじめ設定しておく。
以降は［F2 実行］でチェックするだけ。
複数パターンの絞り込み検索をまとめて実行できる。

独自項目により、仕訳日記帳の“絞り込み検索”と同じ作業を手軽に行うことが可能になります。
頻繁にチェックが必要な取引がある場合などに活用して下さい。
なお、独自項目はエクスポート/インポート機能により複数の会社データに適用することもできます。

発行元：株式会社エヌエムシイ（毎週火曜日発行）
TEL:03-5354-5201　／　FAX：03-5354-5231

2025/5/13